



ケンさんが死んだ。

グリースと共に…

一九八七年五月二日夕刻、シャナナのケンさんが死んだ。その報は瞬時にゴールデンウィーク真最中の夜の街を駆け、京都の様々なスタイルの遊び人に流れた。翌日のお通夜には東京から大阪から九州からもかけつけたという。あまりにも突然であった。34才でケンさんはひとまず、ステージをチェンジした。シャナナは約10年前に木屋町にオープンした、ロックンロールバー。当時はカウンターだけの12席ほどしかない店であった。ケンさんの人柄からか店が開くと同時に様々な連中が集まってきた。大学生、街の不良、サラリーマン、教授、ホステス、会社の社長、バンドマン、いろんな連中が夜毎、飲んでいた。それは店にエルビス・プレスリーが鳴ることや、サム・クックがオーティス・レディングが泣くことや、カウンターの椅子を店から出してアット・ザ・ホップで踊れることや、肉じゃががおいしいことや、朝の7時までやってたことがみんなを魅きつけていたのではなかったようだ。ケンさんが欲しかったようである。ケンさんのどこに、なんて野暮なこととは言えない。ケンさんを好きな奴らがぎょうさん、いつも来てる店。それだけで充分なのだったのだらう。

# BVD®

## EX.

EXCELLENT UNDERWEAR  
FOR MEN

REG. U.S. PAT. OFF. & FOREIGN COUNTRIES



多少、獣の匂いがある。



### E X C E L L E N T N E W



やさしさだけでは退屈してしまふ。激しさだけでは興味がわかない。心に残る鮮烈なフォルムがはしかつた。B.V.D. EX. アンダーウェア。選びぬいた良質アメリカ綿を使用。吸湿性、耐久性、そして言葉では語りつくせない着心地までも含め、高いレベルで実現させました。身につけるものすべてに完成度を求める、美しき獣たちへ。アンダーウェアは、いまプレスティージを持った。

イーエックスについてのお問い合わせは右記宛 TEL.03-665-7727(直通) 日本総発売元 富士紡績株式会社



京都、木屋町で、それも一番つかみ所のない感度のいい若い連中を相手に10年も存続させるのは凄いことである。ラッツ&スターがまだシャネルズだった頃に連中がよく来たり、村上春樹がホロツとビールを飲みにくるのも、そこに流行に反するようういて微妙にリンクロするそのノリがあつたからだろう。ケンさんはかなり頑固であつたがそれを決して売り物にはしていなかつた。そんな彼にみんな魅かれていたのだろう。

葬式は信じられない程、様々な連中が参列した。リーゼントで決めた連中、どこか70年代ロックを引きずっている連中、パンクスの残り香のする連中、木屋町のぬしの連中、証券マンなどほとんど結びつきが信じられない光景であつた。

シャナナのケンさんがあのスタイルで木屋町あたりを歩くことはもうない。しかし、彼と接触した人間がいつまでも彼を忘れずにやっついていくだろう。そして、シャナナはケンさんの右腕だったミノルがやっついていくくれるだろう。

7月5日、DENIENでシャナナ10周年記念パーティーが催される。そしてこれが実質的な追悼パーティーになるだろう。盛大なパーティーで、いったん、さよならだ。